

「課題解決型学習PBL2」最終発表会のご案内

本校4年生による「課題解決型学習PBL2」最終発表会を開催いたします。

ご多忙の折とは存じますが、ご都合つくようでしたらご来校の上、ぜひ学生からの最終発表やポスター展示をご覧いただければ幸いです。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

■日時、テーマ、テーマ提供企業：

・下記の5テーマごとに、学生のチームが検討状況を発表(5分)、質疑応答

日時	テーマ	テーマ提供企業
1月21日(水) 13時05分～14時40分	機械で、いろいろな材質、太さのひもを「縦々むすびさせる」には？	㈱カネカ
	会話可視化技術を活用した教材と教育プログラムの開発	ハイラブル㈱
1月28日(水) 13時05分～14時40分	AIによるマンガ作品自動創作ツール開発	㈱フォーラムエイト
	メタバースとAIを活用したバーチャルオフィスの業務アシスタント機能開発	
	デジタルシティを活用したスマートシティシステムの検討	

■場 所： 大阪公立大学工業高等専門学校（大阪府東淀川区幸町26-12） 図書館2階 大ホール

■開催形態： 対面のみ

■登録申込フォーム： <https://forms.gle/iYZiWiYkhvNS9LB89>

■申込期日： 1月16日(金)

※今後の予定

上記の最終発表会の優秀チームによるビジネスコンテストを開催します。(詳細は後日ご案内)

・日時 2026年3月5日(木) 午後

・場所 大阪公立大学 なかもずキャンパス

海外インターンシップ2026受入れ企業 募集要項

大阪公立大学工業高等専門学校
地域連携テクノセンター長
グローバル化推進室長
キャリア教育支援室長

1. 趣旨・目的

社会のグローバル化が加速する中、本校では、グローバルエンジニア育成の一環として、海外における日本企業の技術者の役割を学ぶために、海外の事業所や工場に赴き、現地の業務の一部を実地体験する海外インターンシップを本科4年次に実施しています。

2024年度より産学連携推進会からの寄附金を活用する新たなフェーズのインターンシップを実施しており、企業様のご負担を軽減し、より多くの学生に国際的な経験を積む機会を提供できると期待しております。

つきましては、本校の海外インターンシッププログラムにご賛同いただき、インターンシップ先として協力いただける企業を産学連携推進会会員企業様から募集いたします。

2. プログラム

実 習 期 間：通算5～10日以内

内 容：以下の(ア)(イ)または(ア)(ウ)、あるいは(ア)(イ)(ウ)を盛り込んだもの
(ア) 海外の工場等での就業体験
(イ) 多様な価値観を持つ人々や言語が異なる人々とのコミュニケーション体験
(ウ) 現地の歴史文化の一端に触れる体験

3. 基本スキーム

実 施 時 期：2026年8月17日(月)～9月11日(金) (実習日数は通算5～10日以内)

募 集 企 業 数：3社程度

受 入 れ 学 生 数：各社2名程度(計6名以内)

引 率 教 員：各社に必要な応じて引率教員(1名)を最長5日間配置します。

経 費 分 担：下表のとおり

負担者	内容
受入れ企業	・学生の現地滞在費(宿泊代、交通費等)
学校(産学連携推進会 寄附金で対応)	・学生の往復航空運賃(1名当たり最大15万円)
学校(校費で対応)	・引率教員(各社1名)の往復航空運賃、滞在費等
学生	・保険代(個人加入) ・自宅と国内空港間の往復交通費 ・食事代 ・航空運賃の上限(15万円/人)超過分

4. 受入れ企業募集期間

2026年1月5日(月)～2026年1月31日(土)

5. 提出書類

- ・海外インターンシップ2026 実施計画書
- ・プログラムの詳細を記載した「実施計画書」の補足資料(様式自由)
- ・会社の概要(現地工場等の資料含む)

6. 応募方法

- ・提出書類①～③の記入(電子データ)
- ・提出書類のファイル名
①実施計画書_企業名 ②補足資料_企業名 ③会社概要_企業名
- ・メールにてファイル送信
宛先: gr-ct-gakm-sangaku@omu.ac.jp

7. 受入れ企業の決定及び結果通知

- ・提出書類をもとに教育効果、サポート体制、安全対策の観点等から総合的に判断
- ・結果は2026年2月中に通知予定

8. 学生への説明会

2026年4月下旬に「海外インターンシップ説明会」を開催予定
(ご参加の上、プログラム概要について説明をお願いいたします)

9. 参加学生の決定

企業の意向を踏まえて学校が決定

10. 今後のスケジュール(予定)

2026年2月末	受入れ企業決定及び結果通知
4月下旬	受入れ企業:海外インターンシップ説明会(プログラム概要説明)
5月上旬	学校:参加学生の選考
6月初旬	学校:参加学生への諸手続き説明
8月～9月	海外インターンシップ

11. メール送付先/お問合せ先

大阪公立大学工業高等専門学校 地域連携テクノセンター

メール : gr-ct-gakm-sangaku@omu.ac.jp

電話 : 072-820-8528(直通)

産学連携推進会 会員企業向け「リスキリングセミナー」 受講者の募集

■テーマ：「2輪ロボットを用いたロボット制御実習」

■開催日時・内容 ※3回連続講座です

	日時	内容
1日目	2026年3月16日(月) 13時30分～16時30分	Python言語を使ったプログラミング実習 基本構文、変数設定、ロジック、エラー処理、デバッグ
2日目	2026年3月19日(木) 13時30分～16時30分	マイコンを活用した制御方法 ・入力系機器(赤外線センサー、超音波センサーなど)の制御 ・モーターの出力制御(速度、回転方向)
3日目	2026年3月23日(月) 13時30分～16時30分	2輪ロボットの制御、製作実習 ロボットの組み立て、ライントレース、自動制御等

■講師：本校 エレクトロニクスコース 講師 安藤 太一

■場所：本校 通信工学実験室 II

■定員：3～6名

■受講料：1名様10,000円(教材費込み/全3回分)

- ・産学連携推進会への寄附金として納入いただけます。
- ・受講料は1日目を受講された時点で全額発生します。

■使用教材：

セミナー内で制作した教材(右の写真)は、お持ち帰りいただけます。

(搭載マイコンはRaspberry Pi Pico)



■持ち物：ノートPC(Windows11が快適に動くモノ)

- ・インターネット接続環境付きが望ましい。
- ・ネットワーク環境のご持参が難しい場合は、本校で接続環境を用意することも可能です。

■その他：基本的なコーディングは、「AI」からの出力も活用しますので、「Python言語」を熟知している必要はありませんが、「プログラミングの基礎知識」を習得していることが望ましい。

(基本構文、変数設定、ロジック、エラー処理、デバッグなどの意味は理解できる)

■申込フォーム：> <https://forms.gle/D1jfbid8eu8tXfbF7>

- ・複数で参加される場合、お1人ずつ入力をお願いいたします。

■募集締切：2026年2月27日(金)